

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	低年齢児保育補助事業	所管	保健福祉部 保育課
			Tel 2998-9126

事業の目的 (何の為に 行うか)	年度途中からの乳児の入園を希望する保護者に対し、円滑な入園が確保される。
------------------------	--------------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	民間保育園	対象とした数	24	園
		実際に 利用した数	24	園

活動の内容	(何を したか)	①1歳児担当保育士雇用費 児童福祉施設最低基準に規定する保育士配置基準のうち1歳児担当保育士について、1歳児4人につき1人の割合で増員配置し、1歳児入所の需要等に対応している民間保育園が補助対象(児童1名当たり20,000円を補助) 県単独補助事業 ②乳児途中入所促進事業 前年度3月1日に比して年度当初にあらかじめ保育士を確保し、年度途中の需要等に対応している民間保育園が補助対象(申請各月1日現在の乳児数との差の人数1名当たり80000円) 県単独補助事業 ③乳児保育促進事業 年度当初において児童福祉施設最低基準に規定する保育士数に加え、乳児保育のための保育士を配置し、年度途中入所の需要に対応している民間保育園が補助対象(補助額1か所当たり294,000円) 市単独補助事業							
	活動実績	項目名	乳児数	2291	項目名	1歳児児童数	3847	項目名	単位
			-----	-----		-----	-----		-----
			単位	人		単位	人		単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	99,366	92,430	94,591	279.0

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明(計算方法等)	目標値	実績	達成率
	対象児童数		6138	6138	100.0
			-----	-----	-----
			単位	人	単位
			人	人	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了				
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040600	TEL	2998-9126
事業コード	保健福祉部 保育課					
040612	低年齢児保育補助事業					
開始年度		平成 12 年度	—	終了年度	平成 年度	

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	次世代育成支援行動計画						
	関連・類似事業				所沢市特別保育事業費補助金交付要綱			
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	2節 児童福祉	中柱	1 子どもたちの健全育成	小柱

③事業の内容	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 9 位		・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○	
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ			
	コード	3261	コード	
	事業開始の背景		乳児保育の安定的な実施を図り、年度途中の乳児の受入を促進するため、年度当初から乳児担当保育士を確保する経費を助成する。乳児等の入園にあたっては、年間を通じて入園児童数の変動があるため、安定的に低年齢児保育の実施が可能となるよう、年度当初から担当保育士を確保しやすい体制を整備する。これにより育児休業明けや産後休暇明けなどの年度途中の入所需要に対応し、保育の安定的な実施が確保できる。	

④前年評価と改善点	目的(何のために行うか、具体的に)								
	年度途中からの乳児の入園を希望する保護者に対し、円滑な入園が確保される。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	民間保育園			事業を実施する民間保育園					
対象数	単位	平成 18 年度	23	園	利用数	単位	平成 18 年度	23	園
		平成 19 年度	24	園			平成 19 年度	24	園
事業の具体的な内容及び実施方法									
①1歳児担当保育士雇用費 児童福祉施設最低基準に規定する保育士配置基準のうち1歳児担当保育士について、1歳児4人につき1人の割合で増員配置し、1歳児入所の需要等に対応している民間保育園が補助対象(児童1名当たり20,000円を補助) 県単独補助事業									
②乳児途中入所促進事業 前年度3月1日に比して年度当初にあらかじめ保育士を確保し、年度途中の需要等に対応している民間保育園が補助対象(申請各月1日現在の乳児数との差の人数1名当たり80,000円) 県単独補助事業									
③乳児保育促進事業 年度当初において児童福祉施設最低基準に規定する保育士数に加え、乳児保育のための保育士を配置し、年度途中入所の需要に対応している民間保育園が補助対象(補助額1か所当たり294,000円) 市単独補助事業									

⑤経費	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>					
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	平成19年度中に改善した点					

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算			99,366	90,816	
	決算(見込み含む)			92,430		
	(嘱託職員)(臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)			
	正規職員人件費	人	0.23 人	2,161		
	公債費					
	事業費合計		0	94,591		
	財源内訳	一般財源		0	57,216	50,616
		国・県支出金			37,375	40,200
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		0.0	279.0			
利用数一単位あたり(単位:円)		0.0	3,941,275.8			

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	乳児数	民間保育園	人	2094	2291	2291	2291
		1歳児児童数	民間保育園	人	3235	3847	3847	3847
	成果分析	対象児童数	目標値	人	5329	6138	6138	6138
実績				5329	6138			
% 達成率				100.0	100.0			

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題					
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	年度途中の低年齢児の受け入れを促進	対象児童数の的確な把握と補助金の交付	20年度末	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 => (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])			
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
評価理由					
低年齢児に対する保育の充実のため、継続した事業実施が必要である。					
評価日		平成20年5月7日	記入者職氏名	保育課長 野村孝行	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性						
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨個別計画における方向性	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
施策の体系				
◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード		
基本目標				
主要課題				
施策の方向				